

(別掲) 教養試験出題分野

試験種目	試験区分	出題分野
教養試験	全区分共通	知識分野 社会科学、人文科学、自然科学
		知能分野 文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈

6 合格者の発表日等

(1) 合格発表日

ア 第1次試験合格者発表 平成20年10月10日(金)

イ 最終合格者発表 平成20年11月14日(金)

(2) 合格発表の方法等

合格者については、県庁の掲示板に受験番号を掲示するとともに、書面で通知する。  
 ただし、最終結果の通知については、合否にかかわらず第2次試験受験者全員に行う。  
 また、掲示内容は掲示後、山梨県ホームページに掲載する。

7 給与

採用試験に合格し採用される者の初任給は、初級(行政職)の場合144,500円、臨床検査技師の場合174,600円、学校事務職の場合144,500円である(平成20年4月1日現在)。

このほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当等が支給要件に応じて支給される。

初任給は、学歴その他採用前の経歴により一定の基準で加算される。

8 その他

- (1) 資格・免許を必要とする試験職種にあっては、所定の期日までに資格・免許を取得できない者は、採用候補者名簿から削除する。
- (2) 教養試験の例題及び正答番号並びに作文の課題の出題例は、山梨県ホームページに掲載するとともに、山梨県県民情報センターで閲覧等の用に供するものとする。
- (3) 詳細は、「平成20年度山梨県職員採用初級試験、資格免許職職員採用試験及び小中学校事務職員採用試験案内」による。

● 第七十二回（平成二十年度）山梨県警察官A及び警察官B採用試験の実施について  
第七十二回（平成二十年度）山梨県警察官A及び警察官B採用試験を次のとおり実施  
する。

平成二十年六月二十六日

山梨県人事委員会

委員長 小 澤 義 彦

## 1 試験職種及び採用予定人員等

試験職種	区分	採用予定人員	職務内容
警察官A 【平成21年4月採用】 (第2回)	男性	15名程度	個人の生命、身体及び財産の保護、 犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の 逮捕、交通の取締り、その他公共の安 全と秩序の維持の任務に従事する。
	男性/ 武道指導	2名程度	
	女性	2名程度	
警察官B 【平成21年4月採用】	男性	20名程度	
	女性	2名程度	

## 2 受験資格

## (1) 受験できる者

## ア 年齢、性別、学歴及び勤務開始日

試験職種	区分	年齢及び性別	学歴	勤務開始日	
警察官A 【平成21年 4月採用】 (第2回)	男性	昭和53年4月2日以後に 生まれた男性	学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者若しくは平成21年3月までに卒業見込みの者又は人事委員会がこれと同等以上の学力があると認める者	平成21年 4月1日か ら勤務可能 な者	
	男性/ 武道指導	柔道又は 剣道			昭和53年4月2日以後に 生まれた男性
	女性	昭和53年4月2日以後に 生まれた女性			
警察官B 【平成21年 4月採用】	男性	昭和53年4月2日から平成 3年4月1日までに生 まれた男性	次の者を除く。〔学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者若しくは平成21年3月までに卒業見込みの者又は人事委員会がこれと同等の資格があると認める者〕		
	女性	昭和53年4月2日から平成 3年4月1日までに生 まれた女性			

※ 「これと同等以上の学力があると認める者」の例

- ・ 気象大学校大学部（修業年限4年のものに限る。）、海上保安大学校本科、防衛大学校等を卒業した者又は卒業見込みの者
- ・ 大学評価・学位授与機構（旧学位授与機構を含む。）から学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者
- ・ 外国における大学等を卒業（通算修学年数が16年以上となるものに限る。）した者又は卒業見込みの者

イ 警察官A（男性/武道指導）を受験する者については、上記アの受験資格のほかに、次のいずれかの要件を必要とする。

- (ア) 柔道については、全日本柔道連盟若しくはこれに加盟する団体が主催して行う全国的な競技会若しくはそれに相当すると認められる競技会に出場した経験を有する者又は財団法人講道館の柔道三段以上の段位を有する者
- (イ) 剣道については、全日本剣道連盟若しくはこれに加盟する団体が主催して行う全国的な競技会若しくはそれに相当すると認められる競技会に出場した経験を有する者又は財団法人全日本剣道連盟の剣道三段以上の段位を有する者

(ウ) (ア)及び(イ)に掲げる競技会へ出場するための予選会において、当競技会への出場権を得た者

(2) 次のいずれかに該当する者は、受験できないものとする。

ア 日本国籍を有しない者

イ 地方公務員法第16条に該当する者（次のいずれかに該当する者）

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 山梨県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 試験案内の配布及び受付期間等

(1) 試験案内配布開始日 平成20年7月11日（金）

(2) 受付場所、受付期間及び受付時間

区分	受付場所・送付先	受付期間	受付時間等
持 参	山梨県内各警察署	平成20年7月23日（水）から平成20年8月22日（金）まで（土曜日、日曜日を含む。）	午前8時30分から午後5時30分まで
		平成20年7月23日（水）から平成20年8月22日（金）まで（土曜日、日曜日を除く。）	
郵 送	山梨県警察本部警務課	平成20年7月23日（水）から平成20年8月22日（金）まで	平成20年8月22日（金）までの消印のあるものに限り受け付ける。
インターネット		平成20年7月23日（水）から平成20年8月15日（金）まで	平成20年8月15日（金）の午後5時までに受信したものに限り。〔期間中常時受付〕

### 4 試験日及び試験会場

区分	試験日	試験会場
第1次試験	平成20年9月21日（日） （受付時間）午前8時40分から午前9時まで （受付場所）50周年記念館・クリスタルタワー南側	山梨学院大学 （甲府市酒折二丁目4-5）
第2次試験	平成20年10月4日（土）、5日（日）	甲府市内 （第1次試験合格通知書で指定する。）
第3次試験	平成20年11月10日（月）、11日（火）	甲府市内 （第2次試験合格通知書で指定する。）

5 試験方法

区分	試験種目	内 容
第1次試験	教養試験 【試験時間】 (警察官A 150分) (警察官B 120分)	警察官として必要な一般的知識及び知能について、警察官Aについては大学で、警察官Bについては高等学校で履修した程度の筆記試験を行う。五肢選択式により50題出題する。 【出題分野】 社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈
	資格加点	警察官の職務遂行に有用な資格等の所有者に対し、加点を行う。 ※男性/武道指導は除く。
	警察官A(男性/武道指導)のみ実施	
	実技試験	柔道又は剣道について武道指導に必要な技能を有するかを実技による試験を行う。 【実技内容】 ・課題を与える基本的技能 ・試験係員を相手に試合形式で行う実践的技能
	身体検査	職務遂行上必要な身体的条件を満たすか否かについて検査を行う。
第2次試験	警察官A(男性/武道指導)は除く。	
	身体検査	職務遂行上必要な身体的条件を満たすか否かについて検査を行う。
	体力試験	職務遂行上必要な体力について実地試験を行う。 ・文部科学省スポーツ・青少年局が定める新体力テスト実施要項に基づき実施する。 【試験項目】 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン(往復持久走)、立ち幅とび ・(財)日本体育協会が定める運動適性テスト実施要項に基づき、一定の基準を満たすか否かについて実施する。 【試験項目】 腕立伏臥腕屈伸
	人物試験Ⅱ	社会性、積極性、表現力等について集団面接を行う。
第3次試験	第1次試験日に実施 〔警察官A(男性/武道指導)の論文試験は、第2次試験日(10月4日)に実施〕	
	論文試験 (警察官A) 【試験時間90分】	理解力、思考力、構成力、表現力等について文章による試験を行う。
	作文試験 (警察官B) 【試験時間60分】	構成力、表現力等について文章による試験を行う。
	第2次試験日に実施〔全職種共通〕	
	人物試験Ⅰ	警察官として職務遂行に必要な素質及び適性を有するか否かについて適性検査を行う。
	人物試験Ⅱ	社会性、積極性、表現力について個別面接を行う。
	身体検査	胸部疾患、その他の疾病の有無及び職務遂行上必要な身体的条件を満たすか否かについて、医師による検査を行う。
	資格調査	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査を行う。

(1) 身体検査の項目等は、別掲のとおりとする。

(2) 論文試験及び作文試験は第1次試験日(警察官A(男性/武道指導))においては、第2次試験日)に実施するが、第3次試験として評価するため、第2次試験合格者(警察官A(男性/武道指導))においては、第1次試験合格者)のみ採点することとする。

なお、第1次試験日に論文試験又は作文試験を受験しなかった場合、教養試験の採点を行うが、試験を放棄したものとみなし、第1次試験は不合格とする。

また、警察官A(男性/武道指導)においては、第2次試験日に論文試験を受験しなかった場合、試験を放棄したものとみなし、第3次試験は不合格とする。

(3) 人物試験Iは第2次試験日に実施するが、第3次試験として評価するため、第2次試験合格者(警察官A(男性/武道指導))においては、第1次試験合格者)のみ判定する。

(4) 警察官A(男性/武道指導)においては、第2次試験を免除する。

## 6 合格者の発表

### (1) 合格発表日

第1次試験合格者発表 平成20年9月26日(金)

第2次試験合格者発表 平成20年10月17日(金)

[警察官A(男性/武道指導)は除く。]

最終合格者発表 平成20年12月5日(金)

### (2) 合格発表の方法等

合格者については、県庁の掲示板に受験番号を掲示するとともに書面で通知する。ただし、第3次試験受験者については、合否にかかわらず全員に書面で通知する。また、掲示内容は掲示後、山梨県ホームページに掲載する。

## 7 給与

採用試験に合格し採用される者の初任給は、大学卒の場合204,500円(平成20年4月1日現在)である。

このほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当等が支給要件に応じて支給される。初任給は、学歴その他採用前の経歴により一定の基準で加算される。

## 8 その他

(1) 受験資格のうち、指定日までに学歴要件を満たすことができない者は、採用候補者名簿から削除する。

(2) 教養試験及び専門試験の例題及び正答番号並びに論文・作文の課題の出題例は、山梨県ホームページに掲載するとともに、山梨県県民情報センターで閲覧等の用に供するものとする。

(3) 詳細は、「平成20年度山梨県警察官採用試験案内 警察官A【平成21年4月採用】(第2回) 警察官B【平成21年4月採用】」による。

別掲 身体検査項目

検査項目		基準	
		警察官A（男性）及び 警察官B（男性）	警察官A（女性）及び 警察官B（女性）
第2次試験	身長	160 cm以上であること	155 cm以上であること
	体重	47 kg以上であること	43 kg以上であること
	胸囲	78 cm以上であること	_____
	関節及び五指の運動	職務遂行上支障がないこと	職務遂行上支障がないこと
第3次試験	視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上であること	
	色覚	正常であること	
	聴力	正常であること	
	その他	職務遂行に支障のない身体的状態であること	